

## 技能五輪「情報ネットワーク施工 (Information Network Cabling)」

### 情報の信頼性・安全性・高速性を提供する情報ネットワーク施工

私たちの生活の中では、携帯電話、インターネット、FTTH サービスなどネットワークは欠かせないものとなっています。

「情報ネットワーク施工」職種は、そのブロードバンド社会を支える基盤である情報通信配線施工を行なう競技です。この職種に関連した技術・技能がネットワークの信頼性・安全性・高速性を提供します。

本職種は、主に次の課題で構成されます。

①宅内配線施工課題：新築住宅を想定し、光、LAN、電話、TV 用コンセントを指定された場所に配線し測定試験します。

②光接続スピード課題：光ファイバを正確により早く融着接続します。

③構内配線施工課題：ビルなどの構内を想定し、配線設計から始め、この配線図を元に光ケーブルおよびツイストペアケーブルの配線・接続および測定試験を行います。

④トラブルシューティング課題：対象線路を測定し、故障箇所を発見、診断します。

⑤メタル接続スピード課題：ツイストペアケーブルをより早く成端します。

#### ■魅力

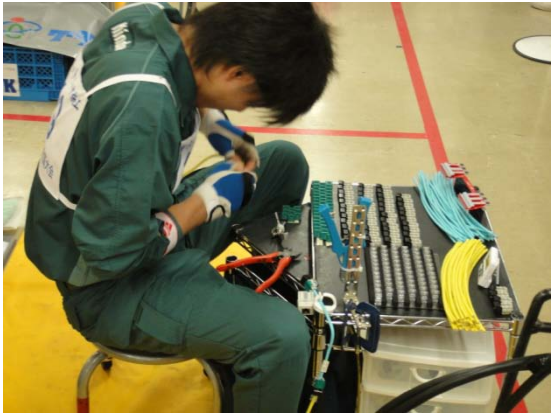
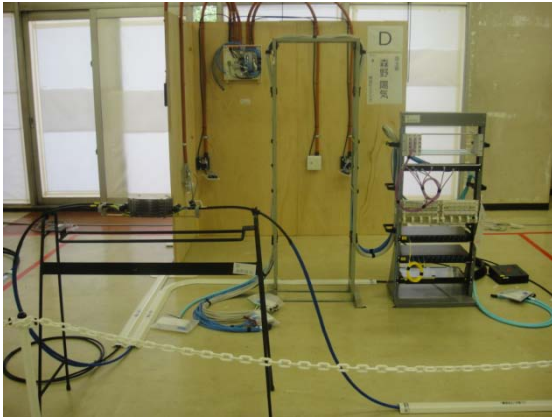
より正確に! より早く! より美しく!

光ファイバやツイストペアケーブルなどのケーブルを各選手がどのように接続し、配線していくのか? 日々の現場での仕事と訓練によって培われた高度な技能で、いかに「より正確に、より早く、より美しく」を実現していくのか。是非、その魅力をご覧ください。

### 技能五輪全国大会 (National Skills Competition) と技能五輪世界大会 (WorldSkills Competition)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能機運の醸成を図ることを目的としています。

技能五輪国際大会は、2年に1回開催され、前年の技能五輪全国大会の金メダリストが出場し、世界一を目指す大会です。日本は、「情報ネットワーク施工」職種でヘルシンキ大会 (2005年)、静岡大会 (2007年)、カルガリー大会 (2009年) と3連覇を達成しています。本年10月に行われるロンドン大会で4連覇を目指します。



第 48 回技能五輪全国大会課題（神奈川大会）の様子





競技課題（第 39 回静岡大会）



競技の様子（第 40 回カルガリー大会）

技能五輪国際大会の競技風景